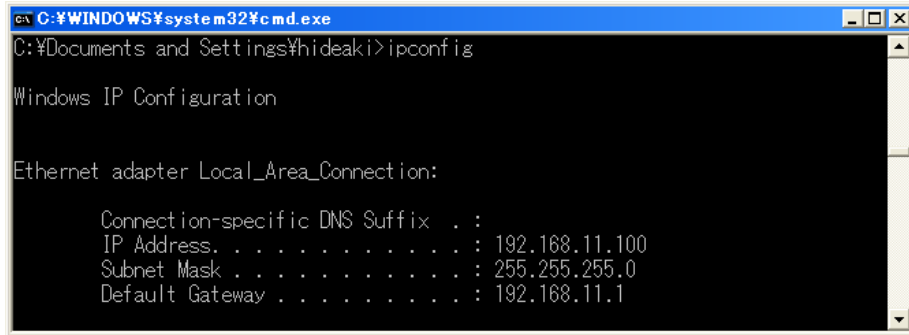


①ポート変換設定

1. ルータを使用している環境では、手でポート変換の設定を行う必要があります。
 まず自分のパソコンの IP アドレスを確認します。
 コマンドプロンプトにて「ipconfig」と入力してください。
 下記の「IP Address.....192.168.11.100」が自分のパソコンの IP アドレスです。



2. 次にルータでポート変換の設定を行います。ルータのマニュアルを見ながら下記設定を行ってください。

WAN 側 IP アドレス：エアステーションの WAN 側 IP アドレス

プロトコル：TCP ポート 20001

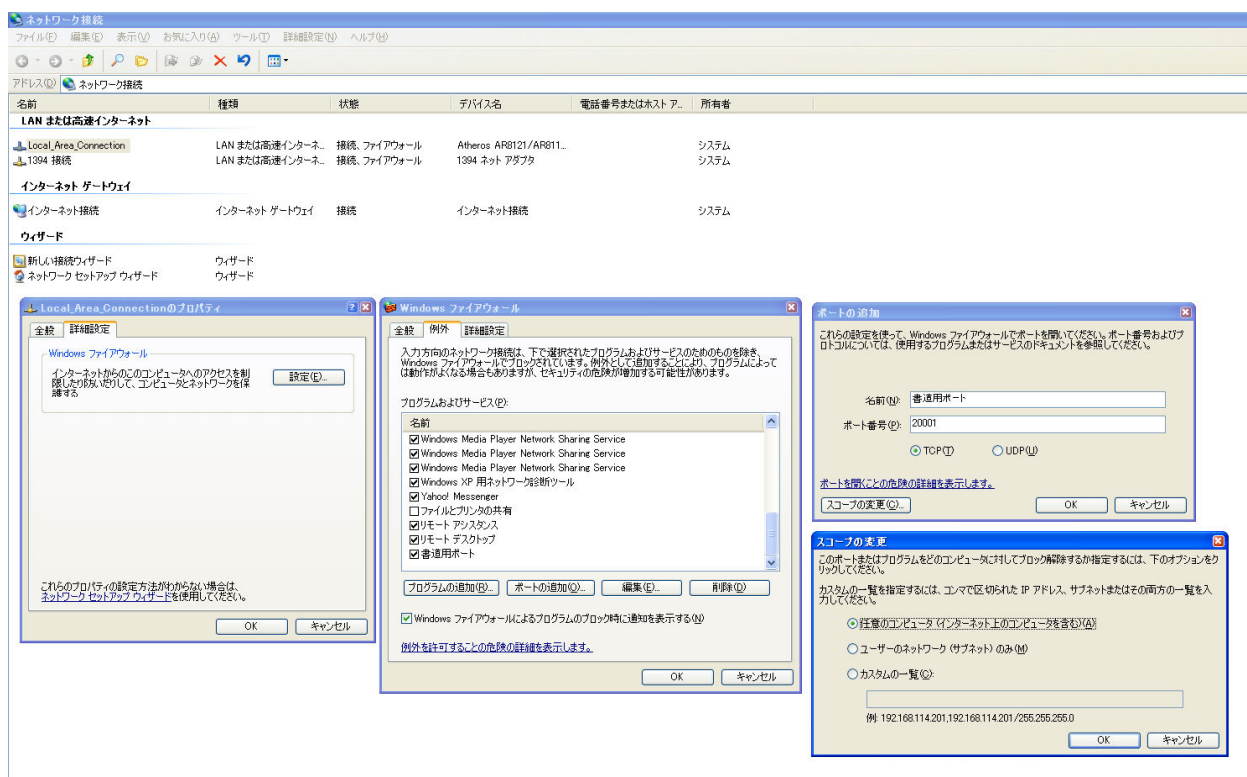
LAN 側 IP アドレス：自分の PC の IP アドレス

プロトコル：TCP ポート 20001



②ファイヤーウォール設定

ファイヤーウォールのソフトをインストールしている場合はポート 20001 を開放してください。
Windows XP 標準のファイヤーウォールを使用している場合を示します。



③ポート接続確認

1. Cs_Tuyama.exe を起動し、IP アドレスに「自分のパソコンの IP アドレス」を入力してください。
2. ポートに「20001」を入力してください。
3. 「サーバ設定」をチェックしてください。
4. 次に下記サイトを開いてください。

<http://dog.tele.jp/lookup.php>

5. 「チェックしたいポート番号」に「20001」を入力し「ポートスキャン」を行ってください。
6. 「指定されたポートに接続出来ました！！」と表示されたら成功です。

*接続できない場合は、ポート設定及びファイヤーウォールの設定が間違っています。確認してください。

7. このときの「グローバル IP アドレス」をメモしておいてください。
8. Cs_Tuyama.exe を終了してください。

④最終確認

1. 津山側(Server)

Cs_Tuyama.exe を起動して以下の設定にしてください。

IP アドレス：自分のパソコンの IP アドレス

ポート：20001

上記設定にしたら、サーバ設定をチェックしてください。

2. サンタフェ側(Client)

Cs_SantaFe.exe を起動してください。

IP Address：津山側のグローバル IP アドレス

ポート：20001

上記設定にしたら、Connection をチェックしてください。

3. 津山側(Server)

接続要求確認をチェックしてください。

4. メッセージを送信(Send)してください。(Server, Client)

5. 受信(Receive)すると相手を送ったメッセージが確認できます。(Server, Client)

⑤備考

試験環境

Windows XP SP3

Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 *1

*1 下記アドレスよりダウンロードできます。

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyId=AB99342F-5D1A-413D-8319-81DA479AB0D7&displaylang=ja>